

サーバス北海道支部会報

2009,3,10 発行

発行人 支部長 吉崎 収二

はじめに

2008年度は、洞爺湖サミット関連で会員の皆様にご協力をいただき有難うございました。当初予想されました混乱もなく終了したことは本当によかったと思っております。昨年度サーバスとして訪問されましたトラヴェラーは、アメリカ、カナダ、オーストラリア、韓国、ポーランドから12名来道されました。また海外へのトラヴェラーも4名でした。それぞれに有意義な体験をされたことと思います。今年も可能な限り多くの機会があることを祈念しております。

さて、洞爺湖町に在住しております菊地会員は、サーバス活動は勿論のこと一町民としてもかねてより洞爺湖町の国際理解に大変なご尽力をされております。そこで今回のサミットの中の数ある出来事の中から菊地会員が体験されました出来事を通して「国際サミット」への理解の一断面にしたいと思い寄稿していただきましたのでお読みいただければ幸いです。

G8サミット裏方秘話

北海道洞爺湖町

菊地 尊 征

昨年7月7～9日、先進8か国首脳会議が、洞爺湖を見下ろすウィンザーホテルで開かれた。地元に住む者として、この国際的行事にまつわる話は十指に余るが、本稿では一つに絞ることにする。

本町が開催地に決定してから、町役場はもちろんだが、人口1万人余の小さな町に降って湧いた有史以来の大行事にどう取り組むかを、一般町民もいっしょになって知恵を出し合った。そして「英国の首相ご夫妻の歓迎会」開催を決めた。

実は、1796年にイギリスのプロビデンス号という艦船が燃料と食糧補給のため本町の虻田地区に3～4日滞在したという歴史がある。ペリーの浦賀入港(1863年)より前の話だ。それと、英国青年2名が毎年この町に1年間滞在するというプログラムが18年前から続いている。というわけで、町の国際交流協会(私も会員)が中心となり計画を進めることとなった。

役場から派遣された担当者の情報を基に、1日半の歓迎行事を行うことになった。一日目は朝9時から夕刻5時ころまで2日目は午前中の日程。内容は、保

育所や小学校での交流・切り絵と絵手紙・英国青年による英会話教室・さぬきうどん昼食とハーブ茶、というもの。

歓迎会としては随分盛りだくさんだが、これには訳がある。英国の首相ご夫妻が訪れるのは、G8 の会議のない時間帯だ。ご夫妻は観光に来ているのではない。いつ来るかわからないし、会議の関係で来ないかもしれない。だから、いつなんどき来られても、対応できるものにしたのだ。

そして結局ご夫妻は来なかった。代理に在日英国大使が随行員なしで来た。うどんとハーブ茶を出し、わたしがうどんを英語で説明する手はずになっている。英国青年にわたしの英文をチェックしてもらい、出番に備えた。

洞爺湖町町長の通訳つきの歓迎挨拶のあと、大使が挨拶。彼は、「みなさん、こんにちは！」と日本語で始めた。そのあとは英語で話し通訳されると思った。わたしの出番は次だ。ところが、挨拶は3分間くらい日本語だけで通したではないか！しかも完璧な日本語だった。出席者は大使以外全員日本人だ。

わたしは、「さぬきうどんと洞爺の関係」を日本語で説明した。

2009年度支部会議について

- ・ 日 時 7月26日(日) 11時 ~ 14時ごろまで
- ・ 会 場 二セコ町 近藤 榎本宅で行います。
- ・ 詳細は後日ご案内いたしますので、予め予定を空けておいていただければ幸いです。

会費振込先の変更について

会費の振込先が以下のように変更になりましたので、2009年度会費の振込みからよろしくお願いいいたします。なお従来は振り込み料が無料でしたが、今年度からは有料になりますので、悪しからずご了解ください。

・口座番号 19080-43206991

・加入者名 日本サーバス北海道

念のために年会費は、3000円です。入会希望の方がおられましたら是非お知らせください。